

<行動計画>

従業員が仕事と子育てを両立しながら、その能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うとともに、次世代育成支援について貢献する企業となるため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間
2. 内容

【妊娠中の労働者及び子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立等を支援するための雇用環境の整備】

目標1：男性社員の育児休業取得者を計画期間内に1名以上とする。

<対策>令和2年4月～

- 育児休業を取得しやすい環境を整備する。
- 男性も育児休業を取得できることを周知するため、社内研修を実施する。

【働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備】

目標2：多様な勤務形態に対応する制度の拡充

<対策>令和2年4月～

- 在宅勤務制度およびテレワーク制度の確立を図る。

【次世代育成支援対策に関する事項】

目標3：毎年、地域の学校から就業体験を受け入れる。また、若年者が就業しやすい環境づくりを推進する。

<対策>令和2年4月～

- 地域の学校へ就業体験の機会を提供する。
- トライアル雇用を通じた雇入れを推進する。

<メッセージ>

当社は、育児・介護に関する制度の拡充や多様な働き方に対する制度の策定、所定外労働の削減への取り組み等、社員がいきいきと働き笑顔で生活ができる環境を維持できるよう、取り組んでまいりました。

働き方や生活の多様化が進むなか、今後もニーズをくみ取り社員が仕事と生活の双方を充実させることでより良い相互効果を生みだせるよう、様々な取り組みを行ってまいります。